



歩こうかい 3 月例会(通算 391 回)



## 中山道をあるく ⑦

### 垂井宿～関ヶ原宿

2024 年 3 月 13 日(水)

天気:晴時々曇り ・参加者 13 名 <16,000 歩>

JR 垂井駅・・・垂井宿・・・垂井一里塚・・・伊富岐神社・・・七つ井戸・・・野上の松並木・・・関ヶ原古戦場記念館・・・JR 関ヶ原駅

青空を時々雲が覆い、伊吹おろしの冷たい風が頬を撫でるが、天気の回復を期待して垂井駅を 10 時にスタート。初めに、東の見附に立ち寄り、相川の橋上から春の風物詩「鯉のぼり一斉遊泳」を楽しんだ後、6 月例会で記憶に新しい垂井宿を散策。西の見附を過ぎ、しばらく進むと、当時の姿をそのまま残す垂井一里塚に着く。中山道の中で完全に残っているのは、他には東京都板橋区志村の一里塚のみとのこと。



後方に鯉のぼりが泳ぐ



垂井一里塚

街道に建つ鳥居をくぐって脇道に入り、15 分程歩くと伊吹山を背景に鎮座する美濃国二宮・伊富岐神社着く。拝殿脇の御神木「伊富岐神社の大杉」は岐阜県の天然記念物に指定されている。



拝殿と大杉



昼食風景





拝殿前で集合写真

垂井宿と関ヶ原宿の間の宿(しゅく)野上の、七つ井戸を見てしばらく進むと、野上の松並木に着く。樹齢 300 年あまりの松が立ち並ぶ姿が残っているこの地は、中山道の中でも貴重な場所。



野上の七つ井戸



野上の松並木

桃配山(ももくばりやま)の案内板を過ぎると程なく中山道は国道 21 号線となり、20 分程でゴールの関ヶ原駅に到着。2022 年 10 月から 3 度目となる関ヶ原古戦場記念館のレストランでスイーツを楽しみ、14 時 20 分過ぎの列車で帰路に就く。

記:奥村正忠